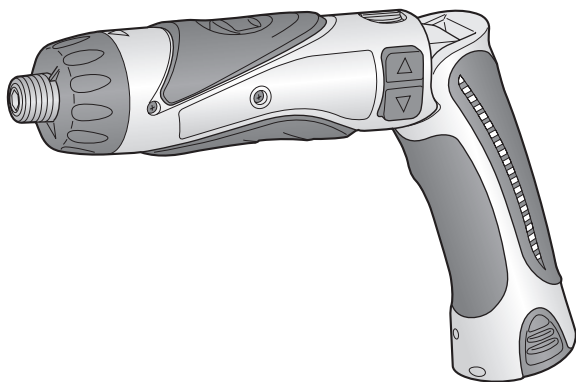


充電ドリルドライバー

EZ7410LA1S・EZ7410LA1J・EZ7410X

取扱説明書



《プロ用》

- お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」(2～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意	2～5
各部のなまえ	6
付属品・別売品	7

ご使用前に

充電する	8～9
準備～作業	10～12
作業終了	12
LEDライトの使いかた	13
アクセサリ収納部の使いかた ...	13
クラッチ固定カバー	14
電池切れお知らせランプ	14

使いかた

お手入れ・保管	15
---------------	----

お手入れ・保管

電池パックについて	15
能力	16
仕様	17

お知らせ

故障かな?と思ったとき	18～21
保証とアフターサービス	22

点検方法

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

- お読みにになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

△警告	
<p>安全作業のために:</p> <p>1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の充電器で電池パックを充電しないでください。 ● この取扱説明書に記載している電池パック以外は充電しないでください。 	<p>5. 作業場の周囲状況も考慮してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。 ● 作業場は十分に明るくしてください。 ● 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
<p>2. 正しく充電してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。 ● 温度が0 未満、または40 以上では電池パックを充電しないでください。 ● 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。 <p>電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 	<p>6. 保護めがねを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
<p>3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックを工具箱や釘袋などに保管しないでください。 	<p>7. 防音保護具を着用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
<p>4. 感電に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグに触れないでください。 	<p>8. 加工するものをしっかりと固定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
	<p>9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用しない、または、修理する場合。 ● 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。 ● その他危険が予想される場合。

△警告	
<p>10. 不意な始動は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スイッチに指を掛けて運ばないでください。 ● 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。 	<p>12. 電池パックを火中に投入しないでください。</p>
<p>11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。 	<p>13. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。</p>
	<p>14. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。</p>

△注意	
<p>1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。 	<p>6. きちんとした服装で作業してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。 ● 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。 ● 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
<p>2. 子供を近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。 ● 作業員以外、作業場へ近づけないでください。 	<p>7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。 ● 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。 ● 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ● 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。 ● 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
<p>3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。 ● 充電工具や電池パックを、温度が50 以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。 	
<p>4. 無理して使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。 ● モーターがロックするような無理な使いかたはしないでください。 	
<p>5. 作業に合った充電工具を使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。 ● 指定された用途以外に使用しないでください。 	

安全上のご注意

⚠️ 注意

- | | |
|--|---|
| <p>8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。 ● コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。 ● コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。 | <p>13. 損傷した部品がないか点検してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。 ● 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。 ● 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。 ● 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ● スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。 |
| <p>9. 無理な姿勢で作業をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。 | <p>14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サービスマン以外の方は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。 ● 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。 ● この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。 ● 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。 |
| <p>10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。 | |
| <p>11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。 | |
| <p>12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。 ● 常識を働かせてください。 ● 疲れている場合は、使用しないでください。 | |

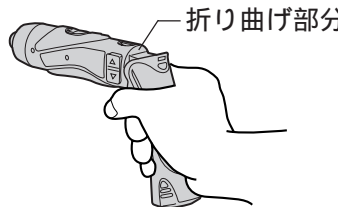
充電ドリルドライバー 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電ドリルドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

⚠️ 警告

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。 ● 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 2パック以上の連続使用はしないでください。本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 密閉された狭い場所で使用しないでください。発煙、発火、破裂などのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による火災や感電のおそれがあります。 |

⚠️ 注意

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないとはずれたりし、けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 細径ドリルは折れやすいので注意してください。飛散して、けがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体を折り曲げてピストル型にするとき、またストレート型にもどすときは本体の折り曲げ部分を持たないでください。手が折り曲げ部分にはさまれてけがをするおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 作業直後の先端工具類(ビットなど)・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。やけどのおそれがあります。 |  |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などを落としたときなど事故のおそれがあります。 | |

各部のなまえ

本体

ロックボタン
P11参照

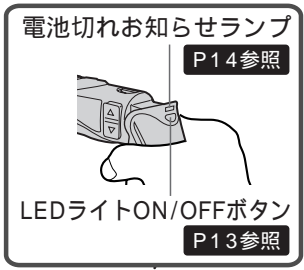
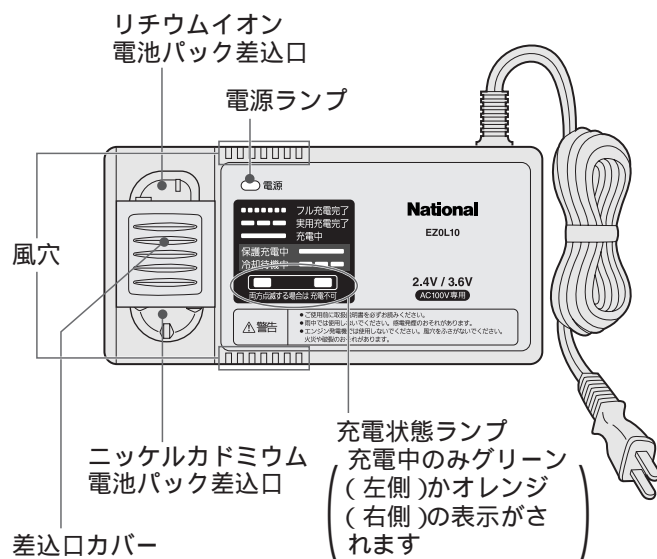
回転数切替ハンドル
P11参照

ビットホルダー
P10参照

クラッチ固定カバー
P14参照

LEDライト
P13参照

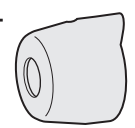

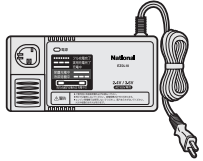
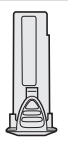

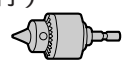
充電器 P8参照
(EZ7410Xには
付属していません)



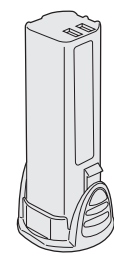
スイッチ
(正・逆転兼用)
P12参照

クラッチハンドル
P10参照

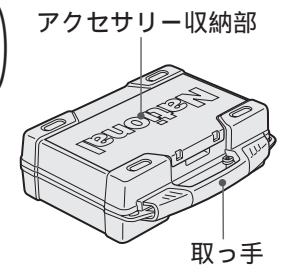
付属品・別売品

商品	付属品			別売品の有無
	EZ7410LA1S	EZ7410LA1J	EZ7410X	
クラッチ固定カバー 				(補修部品) EZ7410L3107
ドライバービット#2 (75mm) 	(1本入)	(1本入)	(1本入)	EZ9BP200
充電器 			-	EZOL10
電池パック 			-	EZ9L10
ケース 		-	-	EZ9634
専用 6.5mmチャック (チャックハンドル付) 段付までの長さ 13mm 	-	-	-	EZ9HX408

電池パック
(EZ7410Xには
付属していません)



ケース P13参照
(EZ7410LA1Jと
EZ7410Xには
付属していません)



充電する

警告

- 雨中では使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。発煙、発火のおそれがあります。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も電源ランプ、充電状態ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 2種類の電池パックを同時に充電することは、できません。

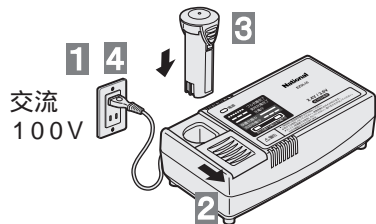
お願い

- 0～40℃の場所で充電してください。気温が0℃以下の場合
 - ・ 寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックは正常に充電できません(特にリチウム電池の場合フル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)。このときは電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
- 電池パックや充電器の風穴をふさがないでください。
- 2パック連続で充電した後は、充電器のご使用を約30分休止し、充電器を十分放熱させた後ご使用ください。
- 充電器の電池パック差込口に手を入れないでください。端子の変形や故障の原因となります。

- お買い求めのときはフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

リチウムイオン電池パックの充電のしかた (充電器:EZ0L10・電池パック:EZ9L10の場合)

- 1 コンセントに電源プラグを差し込む
 - 電源ランプが点灯します。



- 2 リチウムイオン電池パックを差し込めるように差込口カバーをスライドさせる
 - カバーがしっかり固定されているか確認してください。

- 3 リチウムイオン電池パック差込口に電池パックを底に当たるまで差し込む
 - 充電状態ランプが点灯して、充電状態を表示します。 **P9参照**

実用充電とフル充電について

実用充電:フル充電の約80%の充電が完了した状態。急速に充電します。(約15分)
 フル充電:実用充電完了のまま、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。(実用充電完了後、約15分)

- 4 充電後は、電池パックを外し、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた **P6参照**

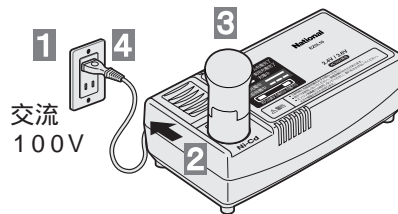
——— 点灯 — — — 遅い点滅 ●●●●●●●● 速い点滅 ——— 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
———	———	充電中
— — —	———	実用充電完了 (リチウムイオン電池のみ)
●●●●●●●●	———	フル充電完了
———	———	電池保護 充電中 ・電池パックの温度が低いとき / 2ヵ月以上使用していなかったとき ▶ 充電電流を下げて電池パックにやさしく充電します。 (特にリチウム電池の場合フル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
———	— — —	冷却待機中 ・電池パックの温度が高いとき ▶ 電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。
●●●●●●●●	●●●●●●●●	充電不可 ・電池パック差込口のゴミづまり ▶ 電源プラグを抜いて、ゴミを取り除いてください。 ・電池パックの故障 ▶ 別の電池パックに交換してください。

ニッケルカドミウム電池を充電するとき (充電器:EZ0L10・電池パック:EZ9025の場合)

- 1 コンセントに電源プラグを差し込む
 - 電源ランプが点灯します。

- 2 ニッケルカドミウム電池パックを差し込めるように差込口カバーをスライドさせる
 - カバーがしっかり固定されているか確認してください。



- 3 ニッケルカドミウム電池パック差込口に電池パックを底に当たるまで差し込む
 - 充電状態ランプが点灯して、充電状態を表示します。(約15分で充電完了します。)

- 4 充電後は電源プラグをコンセントから抜く

準備～作業

準備中のご注意



警告

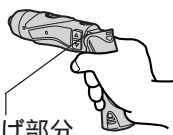
- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ずロックボタンをロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。急に動き出し事故のおそれがあります。

作業中のご注意



注意

- 本体を折り曲げてピストル型にするとき、またストレート型にもどすときは本体の折り曲げ部分を持たないでください。手が折り曲げ部分にはさまれてけがをするおそれがあります。

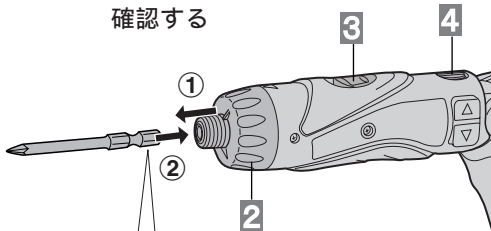


折り曲げ部分

- モーターが止まるような無理な使いかたはしないでください。
- 本体が熱くなったら作業を中断して本体を冷やしてからご使用ください。

1 ビットを取り付ける

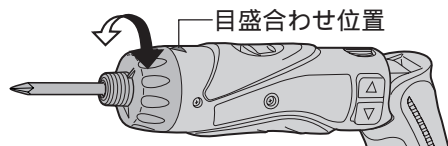
- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む
- ③ビットを引っ張って抜けないか確認する



- Aが13mmのビットをご使用ください。
- Aが11.5mmのものはがたつきますが取り付けできます。

2 クラッチハンドルでトルクを選ぶ

- 作業に応じて約0.13N・m(約1.3kgf-cm)きざみで21段階に調整できます。
- 高速でご使用の場合は目盛10以下で設定してください。[目盛11以上では最大トルク(約1.5N・m(約15kgf-cm))でオートストップが働かなくなります。]
- 電池の充電容量がカラに近づくと高いトルクではオートストップ¹が働かない場合があります。そのときは電池を充電してご使用ください。ネジの取り付け状態、材質、ネジ形状等により差がありますのでお確かめのうえご使用ください。



- 1 オートストップ
...クラッチが作動すると自動的に動作が止まります。

選定目安 最大トルク 約1.5N・m(約15kgf-cm)

オートストップ 動作範囲	目盛		トルク
	高速	低速	
↑ ↓	1		約0.3N・m (約3kgf-cm)
	5		約0.82N・m (約8.4kgf-cm)
	9		約1.35N・m (約13.8kgf-cm)
	13		約1.88N・m (約19.2kgf-cm)
	17		約2.41N・m (約24.6kgf-cm)
↑ ↓	21		約2.9N・m (約30kgf-cm)
	オートストップ は働きません		約4.4N・m (約45kgf-cm)

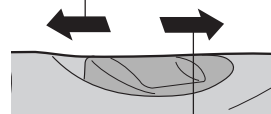
目盛が21の時は、クラッチが働かない場合があります。

	目盛	ネジ径の目安
小ネジで 鉄を締め る場合	1～3	M2.5
	4～8	M3
	9～18	M4
	19～21	M5

3 回転数切替ハンドルで 高速 / 低速を選ぶ

- 最後までスライドさせる。

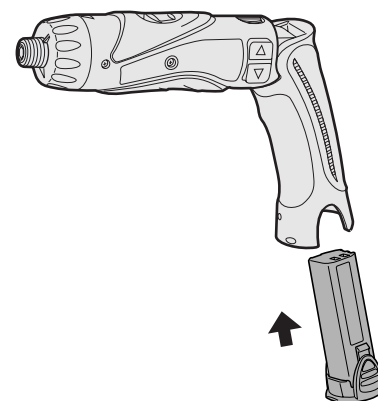
低速 LOW / 約200回転 / 分)



高速 HIGH / 約600回転 / 分)

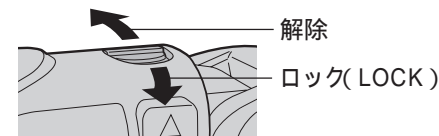
- 回転数切替ハンドルは正しい位置にセットしてください。最後までスライドしないと不完全な位置にセットされ、そのままで使用および放置すると故障するおそれがあります。
- 本体が停止した状態で回転数を切り替えてください。動作中に切り替えると故障するおそれがあります。

4 電池パックを取り付ける



5 ロックボタンを解除する

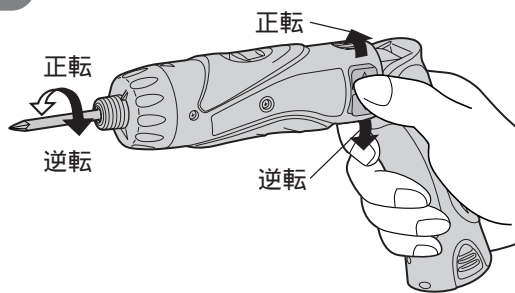
- 使用後は必ずロック (LOCK) に!



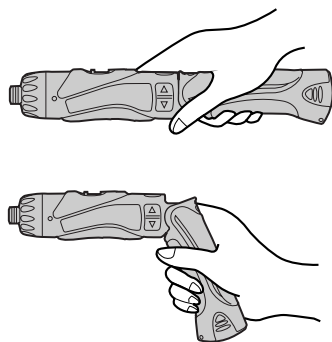
準備～作業(つづき)

6 正/逆転を決め スイッチを入れる

- オートストップ機能により、クラッチが作動すると自動的に動作が止まります。続けて作業するときはいったんスイッチを切ってから行なってください。



- 作業場所やネジ締め状態に応じてストレート/ピストル型と使い分けができます。



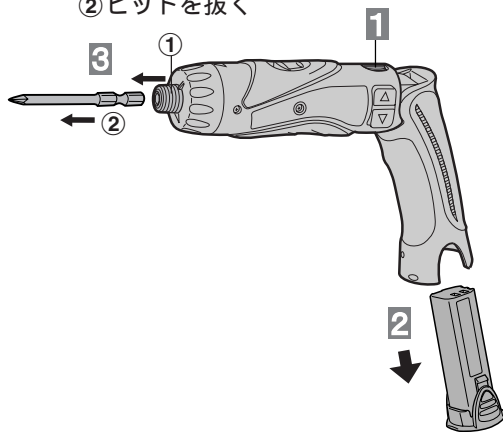
作業終了

1 ロックボタンを ロック(LOCK)にする

2 電池パックを抜く

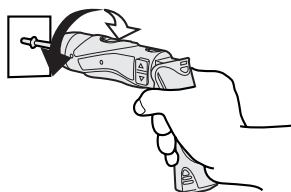
3 ビットを取り出す

- ① ビットホルダーを引っ張りながら
- ② ビットを抜く



手廻しドライバー - として使うとき (手締め機能があります)

- スイッチを切って、ロックボタンをロック(LOCK)にし本体を手でまわす。
- 5N・m(50kgf-cm)以下でご使用ください。



- 締め確認時や締め付けのかたいネジを緩めるときに便利です。
- ボックスドライバー-(M6ボルト以上)での無理な締め付けや、サビついたネジの無理な取りはずしなどはしないでください。

LEDライトの使いかた

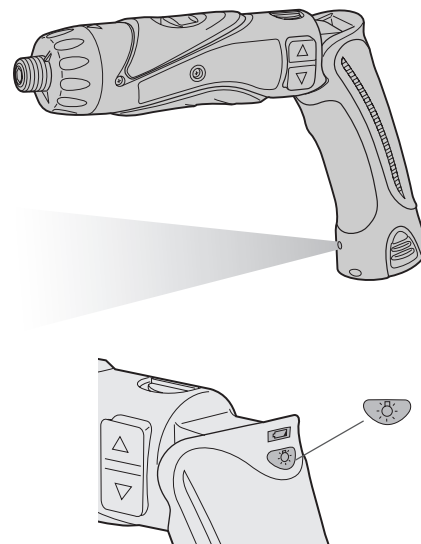
奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

⚠注意

- LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。事故やけがのおそれがあります。
- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

1 を押すたびにライトが点灯 / 消灯する

- パックを取り付けた直後や、5分以上放置した後は、1度本体を動作させるとライトが点灯します。



- ライト点灯中に、何も操作しない状態が約5分経過すると、自動的に消灯します。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。
- 本体をストレートにした状態では、ビット先端部を照らすことはできません。

アクセサリ収納部の使いかた

アクセサリ収納部は、先端工具・ネジの収納にお使いください。

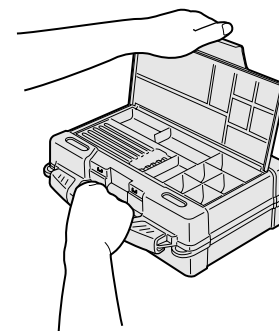
⚠警告

- 電池パック、乾電池をネジ・釘などの金属物と一緒に入れないでください。短絡して発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- アクセサリ収納部のふたが確実に閉まることを確認してください。ふたが開いて、収納物が落下し、けがのおそれがあります。

ふたの開けかた

1 ケースを平らな所に置く

2 ケースを押さえながら アクセサリ収納部の取っ手を 上に持ち上げる



クラッチ固定カバー

選定したクラッチ目盛設定を固定できます。

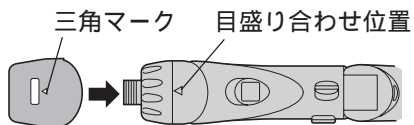
取り付けかた

1 クラッチを働かせるトルクを選ぶ

- 選定の目安 **P11参照**

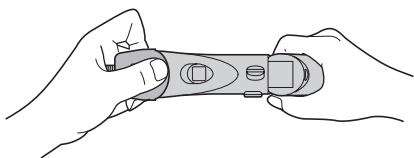
2 クラッチ固定カバーを取り付ける

- クラッチ固定カバーの三角マークと本体の目盛り合わせ位置を合わせて取り付ける



取り外しかた

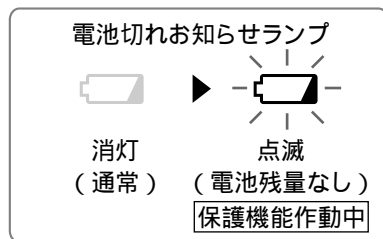
1 クラッチ固定カバーのPUSHマークと下部を指で押さえながら取り外す



- この時、クラッチ固定カバーの横を押さえ引くと本体から抜けにくくなります。

電池切れお知らせランプ

電池残量が少なくなると点滅します。
(あくまでも目安であり、環境により点滅タイミングは異なります。)



リチウムイオン電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

- 電池残量がなくなると、電池切れお知らせランプが点滅します。
- ランプが点滅したときは、すぐに電池パックを充電してください。

お手入れ・保管

お手入れのしかた

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)



定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがなければ定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。

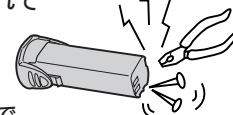
ビットホルダー内部 / 充電器の電池パック差込口内部のゴミを取り除く

- ビットの取り付け具合が悪くなるのを防ぐため。
- ゴミが原因で充電不可になるのを防ぐため。

保管のしかた

電池パックを短絡させないで

工具箱などへ電池パックを裸に入れるとクギやペンチに触れてショートし、大変危険です。



保管は適切な場所で

事故や故障を防ぐため。



電池パックについて

警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずにそのまま保管してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。

電池パックの寿命

寿命の目安 / 処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。新しい電池パックをお買い求めください。

リチウムイオン電池リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際は、お買い求めの販売店へお返しください。
(電池パックは短絡防止のため、必ず端子部に絶縁テープを貼ってください。)



本製品の使用電池

- 名称: 密閉型リチウムイオン蓄電池 (LAタイプUR18650W)
- 公称電圧: 3.6V / 1個 ● 数量: 1個

能力

作業範囲	作業	相手部材		先端	作業範囲	回転数切替ハンドル
	ネジ締め	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	小ネジ		~ M3
~ M5						低速
木材		米松	木ネジ		3.1 × 13mm	高速
					3.8 × 38mm	低速
穴あけ	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	金工 ドリルビット		3. t = 1.6	高速
					5. t = 1.6	低速
	木材	米松	木工 ドリルビット		3. t = 20	高速
					6. t = 20	低速

< 1回のフル充電による使用能力 >

●EZ9HX408使用時/周囲温度20

数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

作業量	作業	相手部材		作業サイズ	作業量	回転数切替ハンドル
	ネジ締め	-			M2.5 × 6mm(バネ座金付)	約1250本
M4 × 10mm(バネ座金付)					約770本	
M5 × 8mm					約1000本	
ラワン		3.1 × 13mm	約600本	低速		
石膏ボード (12mm厚) と米松	3.8 × 38mm	約85本				
穴あけ	アルミ	板厚2.5mm	2mm	約125孔	高速	
	鉄	板厚1.0mm		約85孔		

●穴あけは、別売チャック(EZ9HX408)をご使用の場合

仕様

本体

モータ電圧	DC3.6V	
回転数	高速(HIGH 約600回転/分)	
	低速(LOW 約200回転/分)	
質量(重量)	約480g(電池パック含む)	
大きさ (概略寸法)	ストレート型るとき	全長276 × 全幅46mm
	ピストル型るとき	全長217 × 全高134 × 全幅46mm

充電器(EZ0L10)

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約33W
質量(重量)	約570g
充電時間	実用充電：約15分
	フル充電：約30分

< 充電可能な電池パック >

充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。

電池パック 種類	材料/容量	リチウムイオン電池/1.5Ah		ニッケルカドミウム電池/1.2Ah	
	タイプ	LA	C	D	
電池電圧	2.4V	-	-	EZ9021	
	3.6V	EZ9L10	EZ9025	-	
	充電時間	実用：約15分・フル：約30分	約15分	約15分	

故障かな? と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

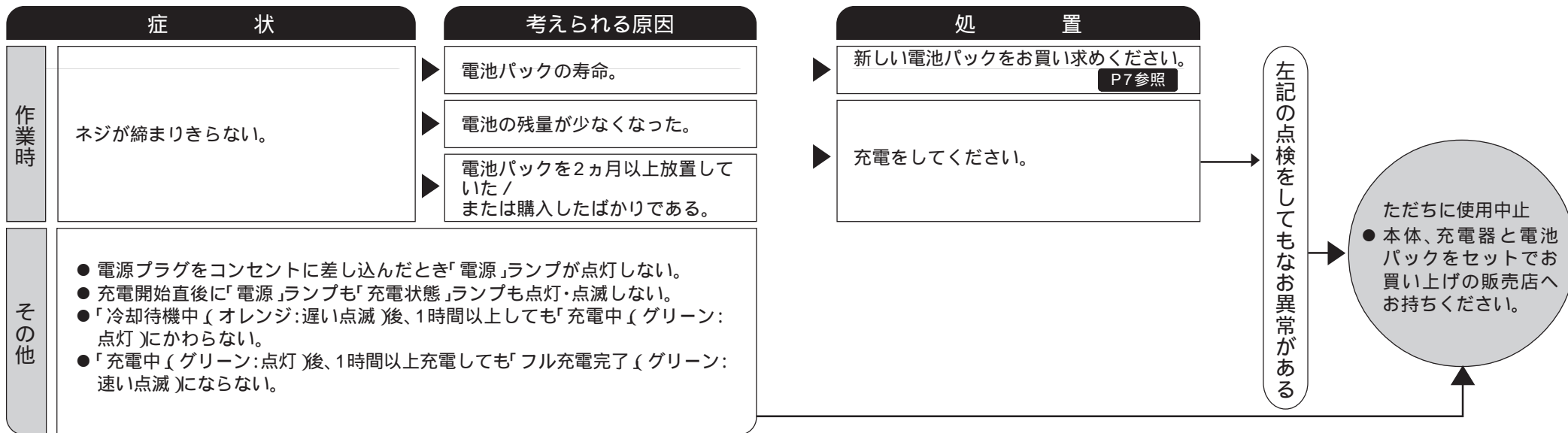
	症 状	考えられる原因	処 置
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。 P9参照
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んで充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	充電中に冷却待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックが熱くなっている。	気温が0~40 の場所で充電してください。0~40 の場所で充電している場合はそのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。	電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P8参照
	ライトのボタンを押してもライトが点灯しない	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		最後の操作から約5分以上たっている。	スイッチを引いてください。
		電池パックを取り付けてから1度も作業していない	充電をしてください。 P8参照
		電池パックを充電していない。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
	フル充電完了しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	電池パックが故障している。	新しい先端工具と交換してください。(P7参照 またはカタログをご覧ください)
		ビット・ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
		電池パックの寿命。	電池パックを10 以上の場所に1時間以上放置し電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
		冷えた電池(0 以下)を充電した。	
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所(0 以下)で保管した電池パックを使用した。	

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな? と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。



保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はご購入日より6ヵ月です。但しピット・電池パック・ケース・クラッチ固定カバーは消耗品ですから保証対象外です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの充電ドリルドライバーの補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の18～21頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず充電器の電源プラグを抜いてから本体・電池パック・充電器をお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間中は お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などで困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-081-365** ハイ 365日
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時～20時



ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 名古屋 ☎052-551-7900
東京 ☎03-5392-7190 福岡 ☎092-622-0531

ご注意 ・☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通話料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 ダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX ダイヤル  **0120-878-236**

0504

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口へ送付した場合の送料等はおお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はおお客様の負担となります。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

松下電器産業株式会社

製造元 松下電工株式会社 パワーツール事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

National

持込修理

ナショナル 充電ドリルドライバー保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EZ7410LA1S・EZ7410X EZ7410LA1J		
保証期間	お買い上げ日から 本体・充電器 6ヵ月 <small>(ただし、ビット・電池パック・ケース・クラッチ固定カバーは除きます)</small>		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () -		
※ 販売店	住所・氏名 _____ 電話 () -		

松下電器産業株式会社
製造元 松下電工株式会社 パワーツール事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。